令和６年６月20日

# 学校関係者評価委員会報告書

唐津ビジネスカレッジでは、学校運営や教育活動等の現状を点検して、更なる改善・向上を図るため、自己評価に取り組み、「令和５年度唐津ビジネスカレッジ自己評価報告書」を取りまとめました。そして、この自己評価報告書をもとに、本校に関係深い有識者の方々から構成される学校関係者評価委員会を令和６年６月20日に書面にて実施して、学校運営や教育活動等について、貴重なご指導・ご意見をいただきました。ここに、「学校関係者評価」の内容について報告いたします。評価委員の皆様方には感謝申し上げますとともに、全職員一丸となって改善に取り組み、教育水準の更なる向上を目指して参ります。
今後とも、引き続き一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

令和６年６月20日
唐津ビジネスカレッジ

【１】学校関係者評価
評価委員個々に意見をいただきましたので各項目について報告します。

１．教育理念・目標
・教育目標のもと、育成人材像が明確に示されており、理解しやすい。
・教育理念や目標に関しては、時代のニーズも考慮し、地域性も加味した内容になっている。

２．学校運営
・教育目標に沿った、組織的な運営がなされていると思われる。
・ホームページなどにて、常に新しい情報が発信されている。

３．教育活動
・教育活動体制は、きちんと整備されている。
・学生の成績評価や進級に関しても、公正・公平な判断を持って行われている。
・職員研修を大事にして、その分野のプロを増やすことは、教育成果を高めることにもつながると思う。

４．教育成果（学修成果）
・多様な学生がいると推察されるが、資格取得、進路指導、日々の学習指導を、きめ細かく、丁寧にされていることは評価できる。
・学生個々の能力差に関しての対応は、難しい面もあるかと思われるが、現在の指導・教育の継続を望む。

５．学生支援
・学生からの相談内容は、長年の蓄積で共通するものも多いと思われる。重要な項目を整理し、職員、誰でも対応できる体制を取るのもよいのでは。
・学校生活にうまく適応できない学生の修学支援のために、月１回教育相談日を設けて支援員を配置していることは、学生にとっては安心できる体制でもあり。今後も継続してほしい。
・保護者会を、設けて学生状況を話す機会を設ける事は、良いことだと思う。

６．教育環境
・施設、設備、備品管理等は、適切になされていると感じる。
・36 年間という期間が経っているので、施設等十分管理等してほしい。

７．学生募集
・精一杯の努力をされて、学生も増えているので、今後の学生数増に期待します。
・学生数の増加をしっかり調査研究して、今後の学生募集に活かすことで、学校経営面も徐々に安定してくることを期待します。

８．財務
・財務に関しては、限られた予算のなか、適切な運営がされているが、学生数が増えたそうだがまだまだ安心できない状況に思える。これからも学生数が増えるよう努力してほしい。
・ホームページの情報公開で、財務状況を報告し、適切な対応がされている。

９．法令等の遵守
・ホームページに、個人情報に関する指針などを掲載し、法令遵守等に関して、適切に対応されていると思われる。

10．社会貢献
・ボランティア活動は、良いことだと思う、今後も地域への活動の場を増やしていくと良い。